

# 歴史総合②⑥

なぜドイツは戦争を開始したのか

# 第二次世界大戦

## <ドイツの置かれた立場>

・**ヴェルサイユ条約**(ドイツと連合国の講和条約)で、巨額の賠償金支払い、全ての植民地の放棄、軍備の大幅な制限が課された。アルザスとロレーヌはフランスに割譲され、ラインラントが非武装化された。

⇒イギリスとフランスが中心となって、ドイツの再起を抑制する体制が構築された(=**ヴェルサイユ体制**)。さらに、史上初の国際平和機構である**国際連盟**(1920年)が発足した。

**【問】なぜ平和はわずか20年しか続かなかったのか？** ヒトラーという独裁者が誕生したドイツの事情と、国際連盟が機能停止状態であった理由を考慮に入れることで考えてみましょう。

# 第二次世界大戦

## <第二次世界大戦の開始>

1939年9月:ドイツが「①」に侵攻。「①」は独ソにより分割占領。➡のちソ連はフィンランドに侵攻したため、国連はソ連を追放処分に。

・英仏、ドイツに宣戦布告。英、ドイツとの宥和政策(教P137)を進めたチェンバレンから「②」へ首相交代後、本格的な戦争を開始。

・オランダ、ベルギー、フランス降伏(1940年)。フランスではヴィシー政府(ドイツの傀儡政権)が誕生。「③」はロンドンに亡命。

[独ソ不可侵条約秘密議定書]ソ連、1989年末に議定書の存在認める。

➡ポーランド分割、**バルト3国**のソ連への併合。\*ソ連の領土的野心。

# 第二次世界大戦

【問】なぜドイツは、独ソ不可侵条約を結んだのか？

＜独ソ戦の開始＞

→ドイツは「④」半島全域を支配下に収めるべく軍事侵攻を開始。この軍事行動は「⑤」との関係を悪化させることとなった。

アメリカ(**武器貸与法**) → イギリスvsドイツvsソ連

→ 英のチャーチル首相からの要請を受ける。議会通過、英・中国・ソ連に武器貸与が開始された。

・1941年8月「⑥」を発表。米英ソを中心とした連合国が形成される。**武器貸与法**によって事実上戦争に加担していた米は、日本の真珠湾攻撃によって参戦する大義名分を得て第二次世界大戦に参戦した。

# 第二次世界大戦

## <ヨーロッパにおけるファシズム諸国の敗北>

・イタリア→連合国が**シチリアに上陸**、イタリア降伏。ドイツはムッソリーニを救出したが、のちにパルチザン(=占領政策に抵抗するために結成された非正規軍)に処刑された。

・ドイツ→「**⑦**」で敗れて以降、劣勢。**【問】なぜスターリンはコミンテルンを解散したのか？** **テヘラン会談**後、連合国軍は**ノルマンディーに上陸**し、パリが解放され、ヴィシー政府も崩壊。のちヒトラー自殺。

\* 1945年5月の時点で、枢軸国と呼ばれたファシズム国家で戦争を継続しているのは日本のみ。ヨーロッパでは第二次世界大戦が終結している。

# 歴史総合②⑥

なぜアメリカは日本に原子爆弾を投下したのか

# 日米交渉と太平洋戦争

＜日米の動き＞【問】日本にとってのアメリカの存在とは？

・日米通商航海条約の廃棄(1939年)

・「①」進駐／日独伊三国同盟(1940年)←米、経済制裁を開始。

\* 日本、米を牽制するため「②」条約を締結(ソ連も独ソ戦を開始したため、東方の安全をはかるべく日本に接近)し、日米交渉を開始。

・「③」進駐(1941年)...在米日本資産の凍結と対日石油全面禁輸

[近衛文麿首相の方針]対米強硬論を主張する松岡洋右外相を外すべく総辞職し、第3次近衛内閣を成立させ日米交渉を継続。陸軍との対立。重臣会議は陸軍を抑えることを期待して「④」を首相に推挙。

# サイパン島の陥落

【問】 1944(昭和19)年7月にマリアナ諸島のサイパン島が陥落し、太平洋戦争後半に日本軍が設定した防衛戦である「絶対国防圏」の一角が崩壊した。このサイパン島の陥落は、その後の戦局に重大な影響を及ぼすことになった。この影響について、次の**情報**も参考にして説明しなさい。

## <情報>

- ・アメリカの爆撃機であるB29の航続距離は、爆弾搭載時で約5300Km
- ・サイパン島から日本本土までの距離が、約2400Km

<ヒント>サイパン島の陥落後、学童疎開が開始された。



# サイパン島陥落は太平洋戦争のターニングポイント

・「④」内閣が総辞職／**本土空襲**が可能→米軍は日本本土へ空襲を開始。

## ＜サイパン島陥落後の日本人の死＞

・**東京大空襲で10万人**（**焼夷弾爆撃**：大本営発表「盲爆により都内各所に火災を生じたるも、宮内省主馬寮では2時35分、その他は8時頃までに鎮火せり」）、**沖縄戦で20万人、原子爆弾で広島14万人・長崎7万人**

## [岩手県出身兵士の戦死者数の推移]

⇒全体で30,724人の戦死者のうち、1944年・45年の死者が87.6%。9割近い軍人が、最後の1年半に戦死している（岩手県編『援護の記録』）。

\* 加藤陽子東大教授の考え→日中戦争・太平洋戦争での**戦死者約310万人**の大半は、サイパン島陥落以後の1年余りの期間に戦死しているのでは。

# 第二次世界大戦がもたらしたもの

## <米ソの動向>

- ・1945年8月6日: **米軍**が**広島**に原子爆弾投下
- ・1945年8月8日: **ソ連**が日ソ中立条約に違反して参戦
- ・1945年8月9日: **米軍**が**長崎**に原子爆弾投下

## <第二次世界大戦後の社会>

- ・2回の大戦を経て、ヨーロッパの地位が著しく低下
- ・アメリカとソ連の2大国の国際社会での存在感が際立つ